

2024(令和6)年度 面接授業コマシラバス

分野	授業科目		担当者	授業形態
専門	精神看護学実習 I		田所篤子、藤野宣久 神野誠、塚田由美子	動画配信/面接授業
学年	時期	実施会場	提出物	
2年	4月～5月	穴吹通信ふれんど (3月号)参照	視聴課題を課題1に同封	

【本時のテーマ】

- 1.精神に障害をもち、生活上の問題に悩む人々が置かれた状況を健康障害のレベルに応じて精神看護の展開に必要な知識を学ぶ。
- 2.紙上事例演習を通して問題解決に向けた援助計画を論理的思考のもと、根拠に基づいた問題解決プロセスを学ぶ。病期別の状況における健康問題と看護介入を考察する。

【本時の目標】

- 1.代表的な疾患の病態生理と症状、治療について科学的根拠に基づいた看護実践を理解する。
- 2.精神症状が日常生活に及ぼす影響および症状に応じた看護実践の必要性を理解する。
- 3.精神障害を持つ対象の健康回復に必要な看護過程を理解し展開できる。

【準備物】

- 1.精神看護学実習 I コマシラバス
- 2.精神看護学実習 I 授業資料
- 3.冊子 実習 I (面接授業・紙上事例演習) 2023年度生
- 4.基礎看護学Ⅲ授業資料
- 5.精神看護学実習 I 課題1・2の事前学習
- 6.NANDA-I看護診断 定義と分類2021～2023
- 7.中範囲理論入門
- 8.2023年度生 実習 I 課題記録用紙
- 9.学校指定レポート用紙
- 10.iPad

授業形態	項目	内容
動画配信	1時間目 オリエンテーション 精神看護学 精神看護学実習 I	1. 実習 I の科目について 2. 紙上事例演習について (課題の種類、提出用紙、作成方法、提出方法・提出期日) 3. 本授業について 1)精神看護とは 2)精神看護学実習 I 学習のねらい
	2時間目 課題2	1.課題の概要の理解 2.統合失調症の理解 3.設問のポイントについて
面接授業	受付	検温・手指消毒後、各自のボールペンで受付名簿に「○」を記入
	3時間目 課題1	1.神経系の分類・構造・機能についての理解 2.神経伝達物質についての理解 3.課題を参考に精神科看護について理解する
	休憩・換気	
	4時間目 課題2 課題作成時のポイント	1.身体的側面・心理社会的側面について理解する 2.ペプロウの人間関係論について理解する 3.看護目標・看護計画について理解する
	質疑応答・片付け	